

ユーザーズマニュアル

G-SCANNER Light



はじめに

この度は、「G-MEN 3GT」をお買い上げいただきま して誠にありがとうございます。 「G-MEN 3GT」は、3方向の加速度を記録する小型 データレコーダーです。 「G-MEN 3GT」に記録されたデータは内蔵のUSB ポートから「G-SCANNER Light」で簡単に取り込 めます。振動や傾き更に温度データを時間データと 共にグラフ表示やデータ保存が簡単に作成できます。



ユーザー登録

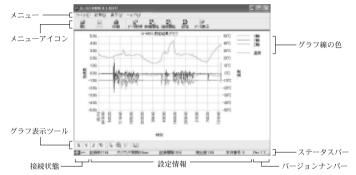
「G-SCANNER Light」を使用することにより「G-MEN 3GT」に記録されたデータを解析し輸送 物の振動や傾きが把握できるため品質保証確認等に活用できます。また、今後も更に質の高いソ フトウェアをお届けすると共にテクニカルサポートの充実も図りたいと思います。本製品に同 梱されている「お客様登録カード」に必要事項を記入しファックス若しくは郵送でお送りくださ い。また、G-MENオフィシャルサイト、www.g-men.jpからも登録可能です。今後、サポートを ご希望の場合には、必ずユーザー登録が必要になります。今すぐご登録ください。

ご注意

- ■本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を固く禁止します。
- ■本書に記載された仕様、画面デザイン、アイコン、その他の内容に付きましては改良のため予 告無く変更する事があります。
- ■本書に記載した画面表示内容と実際の画面表示とが異なる場合がありますので予めご了承ください。
- ■本製品を運用した結果により発生した如何なる損害に対し一切の責任を負いません。
- ■本製品のG-SCANNER Lightに関しての一切の動作保証はいたしません。
- ■本書に記載されているマーク及びWindows2000/XPの名称は、マイクロソフト株式会社の登録商標です。
- ■本書に記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

概要

G–SCANNER Lightの画面概要



目 次

| 第1章 G-SCANNER LightとG-MEN |
|--|
| 1.2 複数のG-MENとの接続 6 |
| 第2章 計測の前に 7 2.1 G-MENの設定 7 1.データ記録条件 8 |
| 2.識別 |
| 第3章 計測の方法 |
| 3.1 計測を開始するには ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12 |
| 3.2 データの読み取り・・・・・14 |
| 3.3 データの保存 ・・・・・15 |
| 保存されるデータの形式 ・・・・・・・・・・・・・15 |
| データの保存16 |
| データをメモ帳で表示 ・・・・・・・・・・・・・・・17 |
| 3.4 加速度の単位 ・・・・・18 |
| 3.5 グラフの表示・非表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・18 |
| 3.6 グラフの設定 ・・・・・ 19 |
| 3.7 グラフの拡大 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23 |
| グラフを拡大するには |
| グラフのサイズを元に戻すには23 |
| 3.8 グラフのコピー24 |
| 第4章 トラブルシューティング |
| 4.4 エクセルでデータファイルを開くと日付が表示されない28 |

第1章 G-SCANNER LightとG-MEN

1.1 起動と接続

G-SCANNER Lightの起動とG-MENとの接続



G-SCANNER LightはG-MENの接続の有無を自動検出します。G-MENの接続が 正しく行われるとステータスパーにアイコンとG-MENの設定情報を表示します。

□□ ■ ■2時間454 |0.7527/周期62mm ■2時間属10分 株主線103 市注書号-0 Fev132

1.2 複数のG-MENとの接続

G-SCANNER Lightは複数のG-MENの接続はできません。複数のUSBポートを持 つパソコンにG-MENを接続しても1台のコンピュータに対し1台のG-MENの認識に なります。

第2章 計測の前に

2.1 G-MENの設定

測定を開始する前にG-MENの設定を行います。

設定手順

1.G-MENを接続します。 2.メニューの「計測」-「設定」をクリックします。

| データ記録条件② | 1001 |
|--------------------|----------|
| ENTRAL DISCOURSE 9 | *1184-27 |
| しあい補設 10.055 王 8 倍 | 63 |
| テンプリング | |
| RINE (.5osc | * |
| 99-1D | |
| GON COFF | |
| (2)、福田県長長市(3) | |
| CON FOFF | |
| | |

G-MENとの接続は、G-SCANNER Lightの起動後でも起動前でもどちらでも 構いません。

1.データ記録条件



| #2 | <u> 1 N</u> |
|--------------------------------|-------------|
| ゲータ記録条件で | - 2011 |
| 21990848 U 17 2 9 | 1010973 |
| LP. 480 1092 - 64-92 | · · · |
| reparts 13 998 | |
| ANU LEGAL | |
| -99-40 1111 | |
| 6 ON C 11057 | |
| しまい 補助報告表示(2) C ON F OFF | |
| i di rur | |
| 820-9-100 (OK | 445420 |

* 91

82049-FIQ 0K 4+0450

LINED DED . GWAT

7-9888640

12.66499632

40-900-9 109910 (100

FOR CO

CON / OFF

記録間隔の設定

記録間隔は、1,2,3,4,5,10,15,20,30分の 9通りの中から選択します。

ヒント

記録データ数は最大4,000データです。 記録間隔が短いとトータルの記録時間 が短くなり長時間の記録ができなくなりま す。

しきい値の設定

しきい値は、0.0~9.9G (0.0~97.0m/s²) までの範囲で 0.1G (G×9.8) 単位での 任意設定ができます。

ヒント

しきい値の設定値が小さいと細かい振動や傾きを敏感に検出し記録時間が極端に短くなります。

しきい値「0」Gの設定

2 8

2001

3198755

しきい値「0」Gの設定は、しきい値が「無」 と言うことです。これは設定したサンプ リング周期でデータを取り込み、記録間 隔の時間内で最も大きいピーク値を1つ だけ記録しながらメモリが満杯(4,000 データ)になるまで連続記録します。

輸送物の長期間ピーク値記録が可能 です。

| 接近 - デー(記録を注意) | 212 |
|--------------------------|-------------|
| 1000 - 0002 | 1818 W TO 1 |
| 95-05-9 -99-09 - 1000 | |
| C CAL LATING LATING | |
| 820-9-10 0K | 4+0ttb |

05 00 44/400 01 00 44/400 01 00 0 44/400 01 00 0 0 44/400 01 00 0 0 44/400 01 0 0 0 44/400 01 0 0 0 44/400 01 0 0 44/400 0

| 16#C | 1 |
|---|--------|
| デー328条件② | 1001 |
| * · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | *##4-9 |
| Lat. 1000 💽 0.66473 | - 0 |
| ອວສແວສ | |
| INNU Line I | |
| JT-00 | |
| IF ON C OFF | |
| しきい植物株主教子(2) | |
| C ON & DEE | |
| RE049-PR0 00 | 44046 |

| PARKAR D | • * | 3114453 |
|------------------------|-------------|---------|
| Lat. (80) 10.60 | - 0 (m/r) 3 | 0 |
| 053058 09889 [13666 | × | |
| FON COFF | | |
| で (国) C OLE | | |
| RE044-NO | | 44245 |

サンプリング周期の設定

サンプリング周期は、 0.03125,0.0625,0.09,0.16,0.5秒と トレースモードの6種類から選択できま

す。 (ヒント)

測定条件に合ったサンプリング周期を 選択します。

トレースモードの設定

トレースモードは、設定された「しきい値」 を超えた瞬間から3軸(X,Y,Z)のデータ を「しきい値」に関係なくサンプリング周 期0.0312秒で自動的に取り込み、メモリ が満杯(4,000データ)になるまで連続記 録します。

連続記録時間は、約2分間になります。

ブザーの設定

ブザーの設定は、「ON」と「OFF」の2通りの設定があります。
 (ビント)
 ブザー音は、アイドル時間時、しきい値を超えた時、記録データが満杯になった時に鳴ります。

しきい値超検出表示

しきい値超検出表示を「ON」に選択す ると、「しきい値」の設定値を1度でも超 えると本体のLED点滅が6回に1回、赤 色の点滅に変わります。

サンプリング周期が速いと赤色の点滅 が連続して見えます。

2.識別



3.校正ウィザード

教正ウィザーア

| K2 | 21 |
|--|--------------------------|
| デー328441420 828555633 10 ア H しまいがの 10 のか ア 0 (m) | #851 本計量号25 下 下 |
| 90300月 開発日 [1.5ee | 3 |
| 19-10 19 08 0 001 | |
| C OR (F OFF | |
| 修正ウィザードロ | 06 4+04ttib |

本体番号の設定

本体番号は、0~99までの範囲で任意に 設定できます。

ヒント

本体番号は、数字以外の設定はできま せん。本体番号はステータスバーに表 示され、データ保存の際に自動的にファ イル名の先頭に付きます。

G-MENの校正

G-MENは、出荷時に予め初期設定されていますので、保守管理担当者以外の実行は避けてください。

この校正ウィザードは、保守管理担当者が責任を持って行ってください。

STEP1



左図のように平らな面にG-MENを置い てください。USBケーブルを繋いだままで 振動を加えないように注意しなから「次へ」 をクリックしてください。また、途中で「キ ャンセル」をした場合には、再度最初か ら実行してください。

現在値のZの数値が「-1.0G」、X、Y軸 が共に「0.0G」であるか確認する。 (表示値は±10%の範囲で有効)

識別



STEP2

左図のように平らな面にG-MENを置い てください。USBケーブルを繋いだままで 振動を加えないように注意しながら「次へ」 をクリックしてください。また、途中で「キ ャンセル」をした場合には、STEP1最初 から実行してください。

現在値のYの数値が「-1.0G」、Z、X軸 が共に「0.0G」であるか確認する。 (表示値は±10%の範囲で有効)



STEP3

左図のように平らな面にG-MENを置い てください。USBケーブルを繋いだままで 振動を加えないように注意しなから「次へ」 をクリックしてください。また、途中で「キ ャンセル」をした場合には、STEP1最初 から実行してください。

現在値のXの数値が「-1.0G」、Z、Y軸 が共に「0.0G」であるか確認する。 (表示値は±10%の範囲で有効)

| STEP 4 | × | STEP4 校正ウィザードが終了しました。「完了 |
|---|----------------------------------|-----------------------------------|
| | 相互なたたが無理が整くました。東下を 分かった。でたたち、 | をクリックしてください。 |
| | | 表示値が記載の数値範囲(±10%)より |
| | | 大きく異なる場合には、数回STEP1から 実行してください。 |
| and the second se | (第5/2) スペリア 支7(2) | |

第3章 計測の方法

3.1 計測を開始するには

計測を開始するには下記の手順で操作します。



USBケーブルを挿入しG-MENとパソコ ンを接続します。

| 計測(S) | 表示(⊻ |) ヘルプ(日 |
|-------|----------------|---------|
| 開始(C |) | F5 |
| データ取 | v得(<u>R</u>) | Ctrl+R |
| 設定(P |) | F11 |

メニューの「計測 |-- 「開始 |をクリックし

ます。



計測開始の確認が表示されますので 「OK」をクリックします。



今すぐ開始する場合には 「今すぐ計測を開始」を選択して「OK」 をクリックします。



USBケーブルを抜きG-MENを取り外しま す。アイドルタイム(約15秒間)が終了す ると測定が開始されます。

計測を開始するには

識別



周囲始のオプション

计规模结构研

日何型

1001094

(日本市で計算を開始で)

C HINRSHADISISSITES

2004年12月3日

15.4309

×

OK キャンセル

計測開始時刻を指定するには 1.計測開始のオプションの「計測開始

時刻を設定」するをクリックする。 2.計測開始時刻の日付を直接入力するか ▼ をクリックしてカレンダーから日 付を選択する。

3.時刻は、直接入力するか 💼 をクリッ クして選択し「OK」をクリックします。

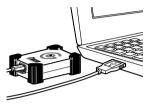
USBケーブルを抜きG-MENを取り外しま す。アイドルタイム(約15秒間)が終了す るとLED表示が消え、指定した計測開 始時刻が来るまで待機状態になります。

計測開始時刻をリセットする場合には、 「3.1計測を開始するには」から始めます。

注意!

 ・計測開始を行うと以前のデータはクリ アされます。
 ・アイドルタイム中には「ビッビッ」という発 信音が連続して鳴ります。(ブザーON の場合)
 ・アイドルタイム中には測定は行われてい ません。
 ・アイドルタイム中には、G-SCANNER Lightとの通信は行えません。

3.2 データの読み取り G-MEN内に記録されたデータを読み取るには、下記の手順で操作します。



USBケーブルを挿入しG-MENとパソコ ンを接続します。

計測(S)表示(V) ヘルブ(H) 開始(C)... F5 データ取得(R)... Ctrl+R 設定(P)... F11

メニューの「計測」-「データ取得」をク リックする。

| データをコピーしています。… | |
|-------------------------------|-------------|
| 12440-F00040-F00F-UR.2. 81687 | - 1840 to 1 |

データ読み取りが完了するとグラフが表示されます。

データ取得

データ取得中は、キャンセルが効きません。 データ取得が終わるまでお待ち下さい。

識別

3.3 データの保存

保存されるデータの形式

G-SCANNER Lightで保存されるファイルは、CSV(カンマ区切りテキスト)形式でフィールドは、下記の通りです。

| フィールド 番号 | ヘッダー 文字 | 内容 | 例 |
|-------------|-------------|---|------------------------|
| 1 | date time | 日付と時刻 (時刻はミリセカンドまで) yyyy/mm/dd hh:mm:ss.000 | 2004/11/30 15:55:00.00 |
| 2 | х | X軸加速度 × 10 (10倍されています。) | -2 |
| 3 | У | Y軸加速度 × 10 (10倍されています。) | 0 |
| 4 | z | Z軸加速度×10 (10倍されています。) | -10 |
| 5 | temperature | 温度 ℃ | 25 |

ヒント

先頭行にヘッダーは付きません。 「エクセルでデータファイルを開くと日時が表示されない」もご覧下さい。

データの保存

現在表示されているグラフデータを保存できます。

保存形式は、GSN (G-MEN専用)形式とCSV形式のファイルに保存する事ができます。

データを保存するには以下の手順で操作します。

| ファイル(E) 編集(E) 計測(S) 表: 開((Q) | 1.メニューの「ファイル」-「名前を付け て保存」をクリックします。 |
|---|---------------------------------------|
| 上書き保存(<u>S</u>) 名前を付けて保存(<u>A</u>) | |
| 印刷(P) Ctrl+P | |
| 終了凶 | |

| NEYSBOA | 2 MM | | * 600 | D' | |
|---------|----------|---|-------|-------|---|
| | | | | | |
| | | | | | l |
| | | | | | |
| NAME. | C20411-2 | _ | | (840) | |

2.ファイルの種類で保存する形式を選 択する。

3.保存する場所とファイル名を指定して 保存をクリックします。

データ保存

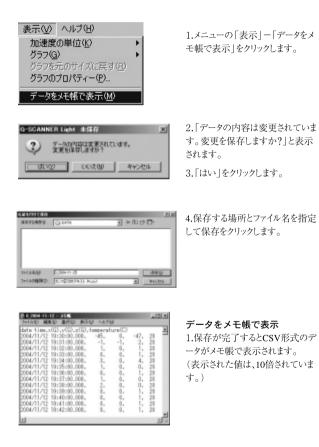
自動的にファイル名が付きます。 本体番号__記録開始日付 (例:0_2004-11-25)

(ヒント)

ファイルの保存形式:GSNとは、グラフ表示したG-MENの記録データをXMLデ ータで保存します。

データをメモ帳で表示

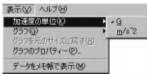
現在表示されているグラフデータをメモ帳で表示する事ができます。 データを表示するには、以下の手順で操作します。



3.4 加速度の単位

G-SCANNER Lightは、G-MENの記録データを「G」と「m/s²」の加速度単位でグラフ表示できます。

加速度の単位は、以下の手順で操作します。



1.メニューの「表示」-「加速度の単位」
 のサブメニューから「G」、「m/s²」から表示したい単位にチェックを付けます。
 (▼ 点を付けます)

3.5 グラフの表示・非表示

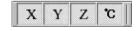
グラフの表示・非表示を切り替えるにはX軸、Y軸、Z軸、温度の4つから必要なグラ フのみ表示させる事ができます。また、印刷も表示されたグラフのみになります。 グラフ表示・非表示を切り替えるには下記の手順で操作します。

| 表示(ビ) ヘルプ(ビ) | | |
|-----------------|---|-------|
| 加速度の単位化) | + | - E |
| グラフ(0) | P | ~ 288 |
| グラフを元のサイズに戻す(日) | | ~ 江輔 |
| グラフのプロパティー(P)_ | | ~ 乙輪 |
| データをメモ幅で表示(図) | T | →温度① |

1.メニューの「表示」-「グラフ」をクリッ クします。

2.サブメニューから表示したい軸を選択 しチェックを付けます。(✔ 点を付けます)

3.表示したくない軸はチェックを外します。



画面下にあるX、Y、Z、℃のアイコンをク リックして表示したい軸が選択できます。

3.6 グラフの設定

グラフの設定では、タイトル、線の色、太さ、スケールなどを変更する事ができます。 変更された内容は表示、印刷ともに有効になります。 グラフの設定をするには以下の手順で行います。



 メニューの「表示」ー「グラフのプ ロパティー」をクリックします。
 必要な項目を変更をしたら「OK」 をクリックします。

画面下にグラフのアイコンをクリック すると「グラフのプロパティー」が表 示されます。



グラフ時刻表示の設定

時刻の表示は、「時刻を表示」また は「経過時間を表示」の中から選 択できます。

| 550070457- | | 가지 |
|------------|---------------|-------|
| 東京 スケール | 8 | |
| 9979HIND | 0-MX MIRL#992 | |
| 180.035 | P | |
| MENOWER/N | P106677 3 | |
| - 292884 | | |
| 0 MD8 | เรรวม | |
| C 1675 | 2日 | |
| | | |
| | OK 4 | 45416 |

グラフの設定

「全般」では、グラフタイトル、線の太 さ、時刻の表示、グラフの種類が変 更できます。

| 27-1 | 2 | | |
|----------|----------------|---|--|
| ジョフタイトル① | [I-MIN 謝知品味グラフ | | |
| 植态大学学 | P | * | |
| 時の表中心 | 间的表示 | * | |
| -5900@M | | | |
| F What | (Jacob) | | |
| C 493 | (DE) | | |
| - | | - | |

グラフ種類の設定

グラフの種類は、「折線グラフ」と「棒グ ラフ」の中から選択できます。

| 加速常制设 | 110 | • 0 (m) | 6.5 |
|--------|-----|---------|-----|
| H2Ne S | 100 | * | |

グラフスケールの設定

「最大値」では、加速度軸と時間軸の最 大スケール値の設定ができます。



グラフタイトルの設定 グラフタイトルは、任意のタイトル名 に変更できます。

グラフ線の太さの設定 線の太さは、1、2、3、4、5の中から選 択できます。(最大は、5)

グラフの設定



グラフスケール「加速度軸」の設定 加速度軸は、自動と1~20Gまでの中か ら選択ができます。





グラフスケール「時間軸」の設定 時間軸は、自動と10秒~30日までの中か ら設定ができます。

グラフの設定「色」

それぞれのグラフ線の色は「色の 設定」をクリックすると「色設定」の 基本パレットが表示されます。任意 のグラフ線の色が作成できます。

| 11日 25-ル 西二 2005色 | - BORRED |
|----------------------|--|
| 1987-th. | 10.747(E)() |
| 2002.0E | the mail the second sec |
| 1000 | 6.7480.00 |
| | |

グラフ設定「色」

それぞれのグラフ線の色が自由に 変えられます。

グラフの設定

グラフの設定

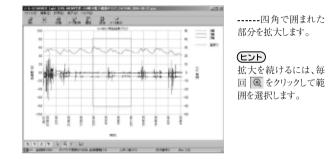
3.7 グラフの拡大

グラフを拡大するには

データを読み込むと、グラフには最初から最後までの全てのデータが描かれます。 部分的にグラフの時間軸を拡大する事ができます。(加速度軸は、拡大できません。) グラフを拡大するには、下記の手順で操作します。

1. 画面下にあるツールバーから 🔍 をクリックします。

2. 拡大したい部分の先頭をクリックしたまま、マウスを移動し、最後の部分でボタンを 離します。



グラフのサイズを元に戻すには

1. 画面下にあるツールバーから 😵 をクリックします。

3.8 グラフのコピー

グラフをワープロや表計算ソフトなどに画像としてコピーする事ができます。



 メニューの「編集」-「グラフのコ ピー」をクリックします。
 (グラフ上でマウスの右クリックでも コピーできます。)

| 編集(<u>E</u>) | 表示⊙ | 挿入① | 書式(0) | A.I |
|----------------|-------------|-----------------|--------|-----|
| 元に戻 | す(山) | | Ctrl+Z | |
| 切り取り |)(T) | | Ctrl+X | |
| 32-(9 |)) | | Gtrl+G | |
| 貼り付(| <u>†(Р)</u> | | Ctrl+V | |
| 形式を | 選択して貼 | り付け(<u>S</u>) | v) | |
| クリア(色 |) | | Del | |
| すべて追 | 崔択(L) | | Gtrl+A | |

2.ワープロや表計算ソフトを開いて メニューの「編集」-「貼り付け」を クリックします。

| | | 1 | -10.0 | 100.0 | 8 | | | | 1 | Ξ | 3 |
|---|----|---|-------|-------|---|----|---|---|---|---|----|
| h | - | m | ~ | ÷ | - | m | ÷ | 5 | | | 80 |
| 4 | 15 | - | ł | | - | \$ | 4 | 4 | | ž | |
| 1 | | | | | | | | 1 | - | | |
| - | | | | | | | | | - | | |
| | | ÷ | ţ | ţ, | Ļ | ÷ | ţ | | Ļ | 1 | 1 |

目的の場所に挿入できます。
 (左図はMicrosoft Wordに張り付けています)

グラフの拡大

グラフのコピー

第4章 トラブルシューティング

4.1 接続トラブル

接続トラブルが発生した場合、ステータスバーにメッセージが表示されます。 そのメッセージと対応方法をご説明します。

| メッセージ | 原因 | 対 応 |
|--|---|--|
| ポートが開けません。 既に別のアプリケー ションが利用してい る可能性があります。 | 既にUSBポートが別のアプリ ケーションで使用されていま す。 | 使用している別のソフトを 終了してから、USBケーブ ルを抜いて再接続してく ださい。 使用しているソフトが見当 たらない場合には Windowsを再起動してく ださい。 |
| G-MENは、接続さ れていません。 | USBポートに機器が接続さ れている事を確認していま せん。 | (①接続前のG-MENのLED ランプが点滅していない 場合、G-MENの電池切 れか故障しています。また、 USBケーブルの断線の可 能性があります。 |
| G-MENと通信がで きません。ケーブルを 接続し直してくださ い。 | USBボートに機器が接続さ れている事を確認しましたが、 G-MENと通信できません。 | ①接続前のG-MENのLED ランプが点滅していない 場合、G-MENの電池切 れか故障しています。 ②新規開始後のアイドル状 態は通信できません。アイ ドル後に再接続してください。 |
| 日付エラーでデータ が取得できない。 | ①開始の仕方に問題がある。 ②開始設定をしたパソコンの地域設定に問題がある。 | ①もう1度、開始設定を行う。 ②パソコンのコントロールパネルの地域と言語オプションのカスタマイズを確認します。 |

地域と言語オプションのカスタマイズ

| 0475-0-003392 | 1.8 | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|----|
| a Dae Dest | B17 | |
| 5.00- 2 ELGHTCHAAA [700 \$5 | HEAL INCOMPANY TO BE REAL TAXABLE FOR | |
| 510 7-010 | NH U SID | 3 |
| 観察者 観察者の話がいた。 | рожнала | _ |
| ne anter E une a co | proce 1980-198 | 2 |
| 創めた 新市市のたけル | provider 2.7HS | |
| AC MONTE | 1000/WHERE | |
| | at insta | 10 |

日付のカスタマイズ (WindowsXPの場合) カレンダーの種類:西暦(日本語) 短い形式:yyyy/MM/dd 長い形式:yyyy'年'M'月'd'日'

| - 402 | 1941 | | |
|----------------|--------|----------|--|
| \$1.7% | precer | | |
| distant the | 10000 | - | |
| 医初期间的 | - | - | |
| 100200 | 740 | - | |
| 中華語語 | 74 | - | |
| | | *8823748 | |
| 14) mm 10 = 72 | | | |

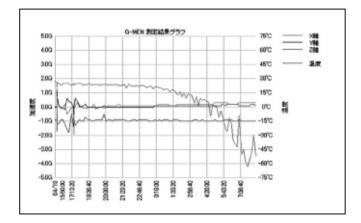
時刻のカスタマイズ (WindowsXPの場合) 時刻の形式:H:mm:ss

接続トラブル

地域と言語オプションのカスタマイズ

4.2 電池切れ状態

G-MENの電池容量が終わりになると温度データが乱れます。 G-MENの電池が切れても記録されたデータは、EEPROMに保存されていますので 新しい電池に交換後、記録データを取り込む事ができます。



4.3 温度測定範囲を超えた場合

G-MENの使用温湿度範囲の0℃~50℃を超え、湿度70%RHを超えた環境下で 使用した場合に、内蔵の加速度センサは、正常な値を出力できなくなります。 例えば、冷凍庫の中の様な-10℃以下の環境や炎天下の車中など、+50℃を超え る環境下では、基本的には使用できません。

4.4 エクセルでデータファイルを開くと日付が表示されない。

G-SCANNER Lightで保存したCSVデータファイルをエクセルで開くと日付がう まく表示されません。これは、日付時刻データをエクセルが自動で時刻のみのフォ ーマットにしてしまうのが原因です。G-SCANNER LightはCSVデータファイルに 「yyyy/mm/dd:mm:ss.000」形式(例:2004/01/01 12:00:00.000)で保存していま す。この通りに表示されないのは、エクセルの自動フォーマット機能のためです。

日付と時刻のフォーマットをユーザー指定することで、正しく表示することができます。 以下に日付と時刻のフォーマットの変更方法を簡単に記載します。尚、詳しいエクセ ルの操作方法は、製造元にお問い合わせください。

温度測定範囲を超えた場合

電池切れ状態

| 10 | 2 8 6 6 8 8 8 5 1927 - 5 9827 - | | THE ME | , <u>сыч</u> | 200 | a Cont |
|------|---------------------------------------|----|--------|--------------|------|--------|
| 100 | Al | - | | | - | - |
| 2 | 58:00.0 | 0 | 0 | -11 | 27 | - |
| 3 | 55:00.0 | -1 | 0 | -10 | 27 | |
| 4 | 00000 | -2 | -2 | -23 | 28 | |
| 5 | 01:00.0 | -9 | -0 | -0 | - 28 | _ |
| 8 | 02:00.0 | -1 | 1 | -13 | 28 | |
| 1 | 00.00.0 | -1 | 1 | -10 | 216 | |
| 8 | 0400.0 | -1 | 0 | -10 | 28 | |
| | 05:00.0 | -1 | 0 | -10 | 25 | _ |
| 1-0- | 0503.0 | -1 | ġ. | -10 | 25 | |
| 100 | 1010 A 2004-12-03 | 1 | | 14 | | 110000 |

1.エクセルでCSVデータファイルを開き

2.日付例(A列)のヘッダーをクリックし て列全体を選択します。

ます。

3.メニューの「書式」 – 「セル」をクリック します。

| 龍 | Property and the sub-party | 10 |
|---------------------|----------------------------|----|
| パーセンターワ 日間 間間 | Walker . | - |
| 2770) 2010 | w name | 1 |

- 4. 「表示形式」--「分類」から「ユーザ ー定義」を選択します。
- 5.「種類」に「yyyy/mm/dd:mm:ss.000」 と入力します。

6. [OK]をクリックします。

29

エクセルでデータファイルを開くと日付が表示されない。

memo